

10 回生 松永真之さん (佐賀市出身)



弘学館で学んだこと ～心技体の錬成～

私は入学直後より柔道部に入学し中学1年から高校3年まで続けました。柔道の最終目的は心技体の錬成にあるとありますが、弘学館で学んだことと同様でした。部活動で基礎体力をつけていただき、寮生活では甘えの心を叩き直し自律の精神を養うことができたと思います。また、特に弘学館の先生方におきましては、多大な時間を掛けていただき、勉強の内容に留まらず、勉強の仕方・時間の使い方を徹底的に鍛えていただきました。勉強の仕方面で自分が心がけておりましたが、学ぶ量も大量にあったのと、記憶するのは苦手だったことから、私は学んだことを体系的に整理して、人に教えられるくらいまで咀嚼し自分の知識・知恵にし、いつでも引き出し活用できることを心掛けておりました。大学・社会人の現在に至るまで使えるスキルとなっていると感じています。

世の中の仕組みを IT で変革していききたい

IT を活用しビジネス変革をテーマにした仕事に携わりたいという思いもあり、現在はインターネットビジネス業や教育業を手掛ける法人顧客を中心とした、営業・マーケティングに携わっております。担当する企業は比較的知名度のある企業も多くやりがいを感じています。

どの顧客にも共通しているテーマは、「IT を活用しいかに少ない人数でより効果や売上・利益を上げるか」、「自社にある人・物・金・データなどの資源を徹底活用し、世の中にないサービスを作り、他社との差別化、自社のポジションを確立する」といった点に尽きます。不足するノウハウを補うため、中小企業診断士という資格を取得し、経営戦略・マーケティング・オペレーションなどを基礎から学び直しました。顧客の課題を理解しよりよい提案をできるよう、今後も自己研鑽に励んでいきたいと考えています。

弘学館で学んだことを生
かし社会貢献を目指します

1993年 4月 弘学館中学校入学
1999年 3月 弘学館高等学校卒業
1999年 4月 東京大学理科 I 類入学
2005年 3月 東京大学大学院
工学系研究科卒業
2005年 4月 (株)NTT データ入社

(2019年 9月現在)



10 回生キャリアガイダンスにて
(後列右から 4 番目が筆者)

松永真之さんのとある一日

9 : 30 出社
10 : 00 社内打合せ : 提案方針検討
11 : 00 自作業 : 稟議書作成・回覧
14 : 00 社内打合せ : 週次定例会議
14 : 30 顧客のオフィスに移動
15 : 00 顧客打合せ : 月次報告・契約更新確認
16 : 30 打合せ後自宅に直帰
17 : 00 自宅でテレワーク
18 : 00 業務終了

後輩へのメッセージ

ご両親や先生方は皆さんが考えるよりもずっと深く、皆さんのことを考えてくれています。授業の内容がわからないことや成績が上がらない時など、先生方の指導のやり方が合わないなど感じることもあるかもしれません。皆さん一人ひとり個性を持っているのと同じ、先生も個性があります。多様性の時代と言われて久しいのですが、社会に出て人の考えを理解できる人にも、まず身近な人の考えを理解していくことが成長のカギになると考えています。